

## 馬車道の先行事例：相生本店、信濃屋、馬車道十番館別館

### 馬車道らしさと省メンテナンス性を重視

- ・プランターは異国情緒あるまちなみに調和しつつ、シンプルで落ち着いた素材・デザインにしています。
- ・馬車道オリジナルのプランターを所々に設置することで、緑に統一感をもたせています。
- ・1年を通して緑が楽しめるように、常緑の樹種を採用しています。
- ・日照条件や雨水の条件など個々の環境に合わせ、環境圧や病虫害に強い植物を選んでいます。
- ・花、実、葉色など季節の変化が楽しめる植物を選んでいます。
- ・植栽の一部には、水やりの頻度を軽減することができる「底面灌水プランター」を採用しています。

### ■相生本店

before



after



### 緑化のポイント

●いつも窓辺に緑があるように、窓の高さに合わせた脚付きのプランターボックスを設置しました。

●プランターボックスは鍛鉄製。鉄の規格材を特注で加工・塗装して、ヨーロッパの装飾によく見られる手加工のロートアインのような、質感やぬくもりのある仕上がりになっています。馬車道のレンガ舗装やガス灯にも調和するデザインです。

●プランターには、斑入りの葉で1年を通して鑑賞価値が高く、また強健で管理のしやすいピンカミノール、また冬の時期に赤いつぼみが長く楽しめるミヤマシキミ 'ルベラ' を植栽しました。



ピンカミノール

ミヤマシキミ 'ルベラ'

## ■信濃屋

before



after



### 緑化のポイント

●隣地ビルの壁面を隠すため、自立式の緑化パネルを設置しました。つるが生長するまで2~3年かかりますが、初期費用が抑えられ、また緑が無い状態でも黒のメッシュパネルが背景を柔らかく遮ります。

●緑化パネルには、常緑で密な壁面緑化が可能なテイカカズラというツル植物を植えています。比較的条件を問わず、日陰の場所でもよく育ち、剪定や病虫害への手間も少ない樹種として、壁面緑化に多用される植物です。

●重厚な外観を引き立てる、ボリューム感のある高中木を左右に配置しました。また、モノトーンの外壁に暖かい色合いが加わるよう、素焼き風のプランターを採用しました。

●ディスプレイの窓下と出入口の周辺には、共通デザインである馬車道オリジナルの黒鉄製プランターボックスを設置しました。

●出入口周辺のプランターは、お店の方も簡単にレイアウトが変更されるよう、2本の脚にキャスターを取付けました。



テイカカズラ



シマトネリコ



ピンカミノール



アメリカツルマサキ

## ■馬車道十番館別館

before



after



### 緑化のポイント

●既存の植栽地では植え込み（ウバメガシ）の一部が枯れ込んでいたため、土壌と共に植栽の入れ替えを行いました。

●植栽地には店舗のディスプレイを妨げにならないよう、大きくなりすぎず強い剪定にも耐える樹種としてマルバシャリンバイを植栽しました。5月頃には白い花が咲き、季節感も感じられます。

●植栽地の外側に黄緑色の葉をもつフィリヤブランで縁取りをして、明るい雰囲気を作ります。

●照明灯の足元には、共通デザインの铸铁製プランターボックスを設置し、管理のしやすいハーブであるローズマリーを植えました。



マルバシャリンバイ



フィリヤブラン



ローズマリー



あなたも緑化しませんか？ 自己負担は1割！（裏面参照）

馬車道独自のプランターボックスをつくりました 

馬車道モデルとして、ロゴマーク入りの鍛鉄製プランターボックスをつくりました。場所にあわせた特注品で、今回は下記の4種類です。



①脚付（場所：相生本店）



②キャスター付（場所：信濃屋）



③脚無（場所：信濃屋）



④花台（場所：相生本店、馬車道十番館別館）

ロゴマーク付き！→ 



①②③に植えたピンカミノール。小さな葉が特徴的で春から夏に青紫、ピンク、白の花を咲かせるつる植物。ほとんど剪定を必要としないが、高温多湿に弱いので、日照の強いところには注意が必要。



④（相生本店）に植えたミヤマシキミ「ルベラ」。高さ 50-80cm 程度に成長する常緑低木。10-3 月頃まで赤い大きなつぼみが長く鑑賞できる。花は白花。日陰に強いが花付きは悪くなる。



④（馬車道十番館別館）に植えたローズマリー。厳冬期を除く秋から春の長い間青から紫の花を咲かせる。「海のしずく」を意味する代表的なハーブ。成長が早く剪定が必要。

緑化パネル、地植えも行いました！ 

緑化パネルは植物が育ってくると緑のついたてになります。楽しみに見守ってくださいネ！



⑤緑化パネル（場所：信濃屋）



⑥地植え（場所：馬車道十番館別館）



⑤に植えたテイカカズラ。比較的條件を問わず植栽することができ、日向より半日陰の場所によく育つ、丈夫なつる植物。5-6 月に芳香のある白花を多数つける。病虫害や剪定への手間が少なく、省管理型の樹種。



⑥に植えたマルバシャリンバイ。薄緑色の丸い葉をもち、5-6 月に薄紅色の小花を咲かせる。高さは 30-50cm。成長が遅く手間がかからない。



⑥に植えたフイリヤブラン。白い斑の入った緑の葉が風になびく姿が印象的。8-10 月に紫の花をつける。新葉の展開期に古い葉を取り除くと良い。

## まずは緑化場所をご覧下さい。



今回の緑化整備は以下の3カ所です。まずは実物を見て下さい。

相生本店



信濃屋



馬車道十番館別館



## お店や施設などを緑化したい方 募集！！



この事業の助成金を活用して緑化をご希望の方は馬車道地区みどりアップ推進会事務局までお問い合わせください。(事務局連絡先は、表面下部)

事務局から、詳しいご希望をお伺いしてご相談させていただきます。必要に応じて専門家によるアドバイス・設計(無料)を行います。

馬車道地区における地域緑のまちづくり事業は、2015年度までです。この期間に計画に即して整備される民有地緑化は9割の助成金ができるので、自己負担はわずか1割！この事業の対象は、馬車道地区地域緑化計画対象区域内で、道路等の公共空間に面した場所に限りませので、ご注意ください。

## みどりアップ講習会を開催します！！

馬車道地区みどりアップ推進会では、以下の通り馬車道地区でのみどりアップの取組について講習会を開催します。地域緑のまちづくり事業のしくみ、馬車道地区でめざしていること、馬車道での具体的事例などを学び、今後の進め方について意見交換します。

お店や施設の緑化を考えている方、是非ご参加下さい！！

- ・テーマ：馬車道地区のみどりアップの取組について
- ・日時：2013年3月13日(水) 15時～16時
- ・場所：関内ホールリハーサル室1
- ・講師：桜井悦子(まちづくりコンサルタント)・桜井夏気(造園デザイナー)